

報道資料

令和3年4月23日(金)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:増井、戸毛
報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3132、3130
一般相談電話:0742-27-8561
福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・安川
電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3109
総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、87例(県内感染者5487~5573例目、うち奈良市発表事例 23例)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に行ってまいります。

- ・他府県発表との重複 : 180 例 (前日比+1)
- ・感染者数累計除外分 : 82 例 (前日比+5)
※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 67 例 (前日比+2) ・再陽性 : 6 例

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	32	19	-3	13	59%
確保病床	32	19	-3	13	59%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	8	±0	6	57%
奈良県総合 医療センター	6	3	-1	3	50%
民間病院 B	4	3	-1	1	75%
南奈良総合 医療センター	2	1	-1	1	50%
奈良県西和 医療センター	2	2	±0	0	100%
市立奈良病院	2	1	±0	1	50%
大和高田市立病院	2	1	±0	1	50%
計	32	19	-3	13	59%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	386	268	-6	118	69%
確保病床	386	268	-6	118	69%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	37	+1	43	46%
奈良県総合 医療センター	74	43	-3	31	58%
南奈良総合 医療センター	38	34	+2	4	89%
奈良県西和 医療センター	37	29	-2	8	78%
市立奈良病院	34	26	±0	8	76%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	34	23	±0	11	68%
済生会中和病院	14	13	-1	1	93%
大和高田市立病院	12	7	±0	5	58%
生駒市立病院	12	12	±0	0	100%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	8	±0	3	73%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	9	-1	1	90%
民間病院 A	10	10	±0	0	100%
国保中央病院	6	5	±0	1	83%
済生会奈良病院	6	6	±0	0	100%
宇陀市立病院	4	3	-1	1	75%
民間病院 B	4	3	-1	1	75%
計	386	268	-6	118	69%

※ 重症対応病床を含む

宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	236	178	-7	58	75%
確保室数	254	178	-7	76	70%

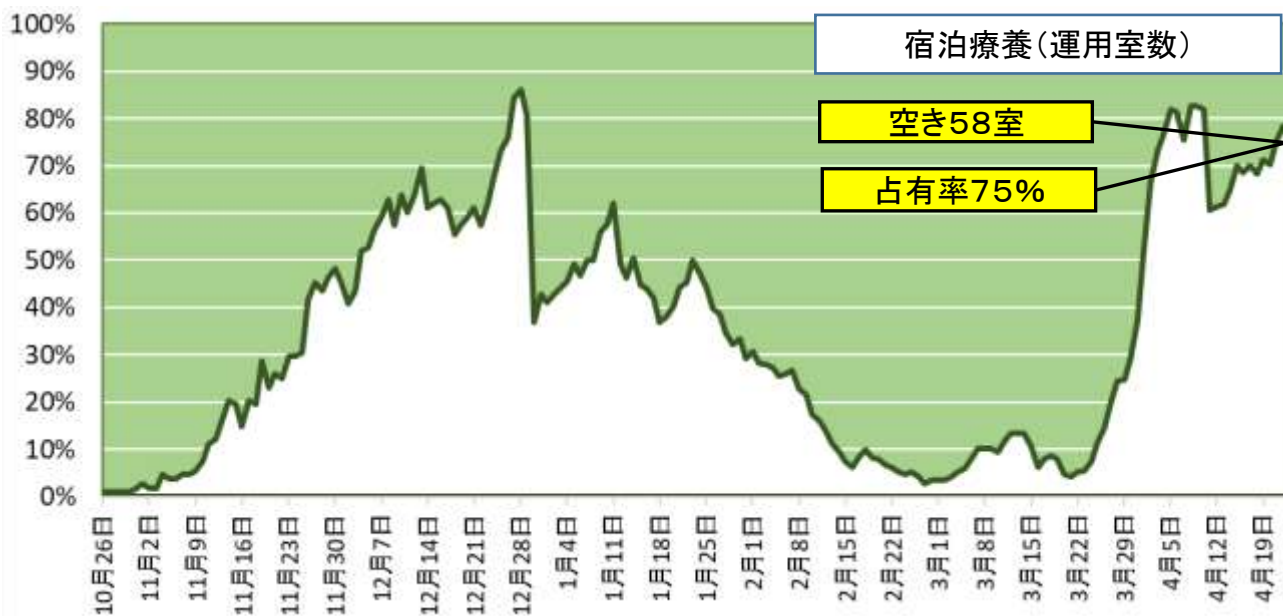
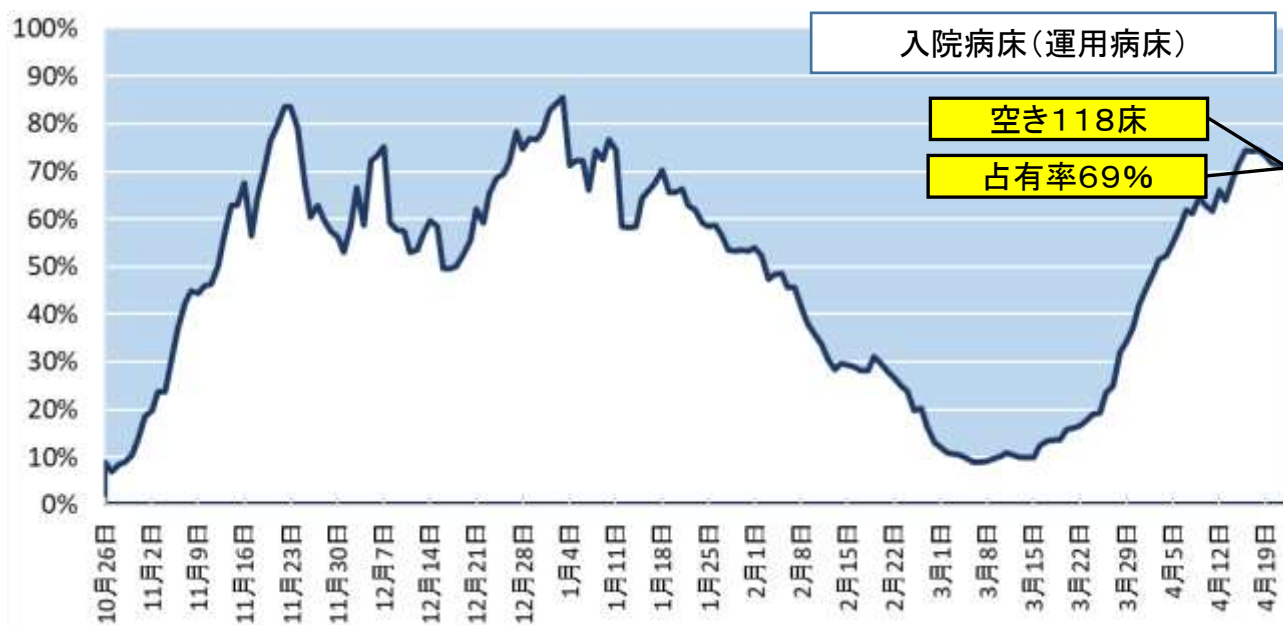
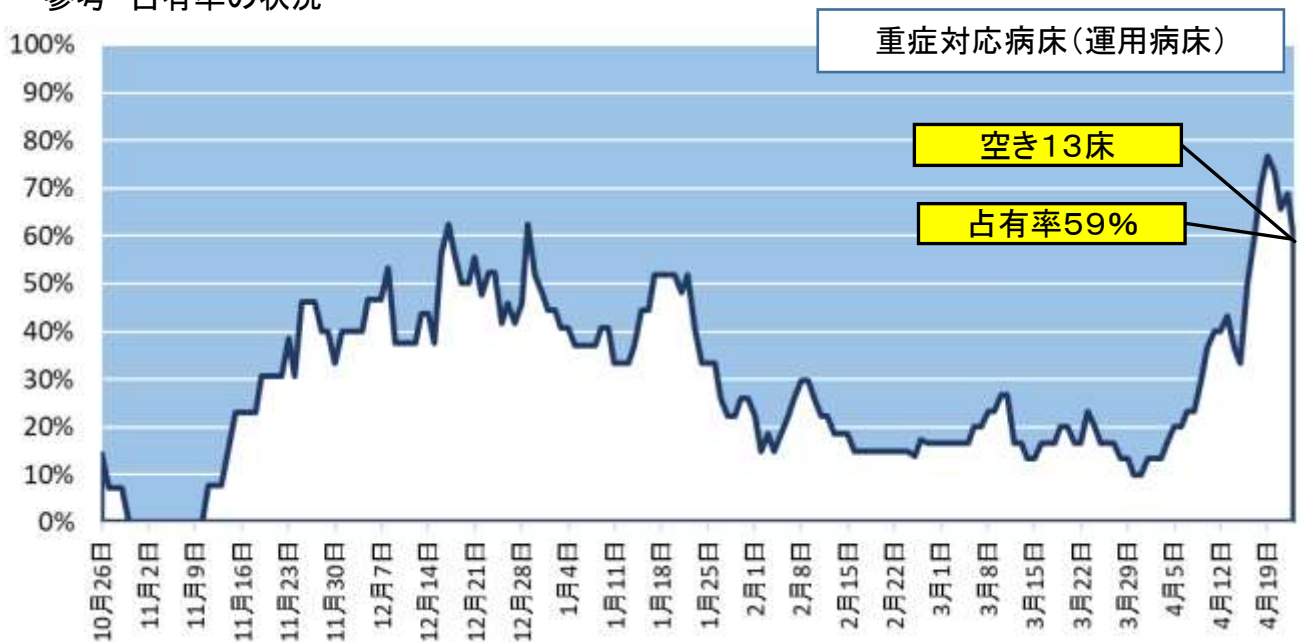
※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	82	-13	32	72%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	54	-3	15	78%
ビジネスホテル大御門	53	42	+9	11	79%
計	236	178	-7	58	75%

※ グランヴィリオホテル奈良－和蔵－は、本日運用開始であります。9:00時点の状況であるため、0室となっております。

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/23に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	87	0	0	87

4/23現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	1000	19	181	800
対前日(名)	+21	-3	+5	+19

4/23現在の感染者数累計		治癒	死亡 (※2)	入院・療養中 (※1)	入院・入所 待機中、 自宅療養中	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	
人数(名)	5,573	4,506	67	457	543	1,000
対前日(名)	+87	+64	+2	-15	+36	+21

(※1) 宿泊療養では複数名が1室に入居することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2) 直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5487例目	50代	男性	五條市	団体職員 (県内)	軽症	調査中
5488例目	60代	女性	大淀町	無職	軽症	家庭内感染
5489例目	70代	女性	下市町	自営業 (県内)	軽症	県内感染者と接触
5490例目	20代	男性	大淀町	会社員 (県内)	軽症	調査中
5491例目	40代	男性	大和高田市	会社員 (大阪府内)	軽症	調査中
5492例目	30代	女性	橿原市	地方公務員 (県内)	軽症	調査中
5493例目	10代	女性	大和郡山市	生徒 (県内)	軽症	調査中
5494例目	10歳未満	男性	田原本町	乳幼児	軽症	調査中
5495例目	10歳未満	女性	田原本町	乳幼児	軽症	家庭内感染
5496例目	60代	女性	田原本町	パートタイマー (県内)	軽症	県内感染者と接触
5497例目	60代	男性	田原本町	無職	軽症	県内感染者と接触
5498例目	30代	男性	大和郡山市	会社員	軽症	調査中
5499例目	20代	女性	王寺町	会社員 (県内)	無症状	家庭内感染
5500例目	40代	男性	橿原市	団体職員 (県内)	軽症	調査中
5501例目	30代	女性	香芝市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5502例目	30代	男性	王寺町	会社員 (京都府内)	軽症	県外感染者と接触
5503例目	20代	女性	葛城市	団体職員 (県内)	軽症	家庭内感染
5504例目	40代	女性	香芝市	パートタイマー (県内)	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5505例目	50代	男性	河合町	会社員 (大阪府内)	軽症	調査中
5506例目	80代	男性	十津川村	無職	無症状	家庭内感染
5507例目	80代	女性	十津川村	無職	無症状	家庭内感染
5508例目	10代	男性	宇陀市	生徒 (県内)	無症状	県内感染者と接触
5509例目	40代	女性	橿原市	医療従事者 (県内)	軽症	調査中
5510例目	10代	女性	田原本町	学生 (県内)	軽症	調査中
5511例目	20代	男性	大和高田市	無職	軽症	調査中
5512例目	20代	男性	桜井市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5513例目	20代	男性	宇陀市	地方公務員 (県内)	軽症	調査中
5514例目	60代	女性	宇陀市	無職	軽症	調査中
5515例目	10代	男性	香芝市	会社員 (県内)	軽症	調査中
5516例目	10代	女性	桜井市	学生 (大阪府内)	軽症	調査中
5517例目	50代	男性	橿原市	地方公務員 (県内)	軽症	調査中
5518例目	10代	男性	橿原市	生徒 (県内)	軽症	調査中
5519例目	60代	男性	桜井市	自営業	軽症	調査中
5520例目	30代	男性	河合町	地方公務員 (大阪府内)	軽症	調査中
5521例目	40代	男性	橿原市	会社員 (京都市内)	軽症	調査中
5522例目	50代	男性	生駒市	会社員 (県内)	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5523例目	50代	女性	生駒市	無職	軽症	調査中
5524例目	60代	女性	安堵町	パートタイマー (県内)	軽症	調査中
5525例目	70代	男性	生駒市	調査中	軽症	調査中
5526例目	40代	男性	三郷町	会社員	軽症	家庭内感染
5527例目	20代	女性	三郷町	学生	軽症	家庭内感染
5528例目	10代	女性	三郷町	生徒	軽症	家庭内感染
5529例目	10代	女性	大和郡山市	生徒 (県内)	軽症	調査中
5530例目	50代	女性	生駒市	パートタイマー	軽症	調査中
5531例目	80代	男性	大和郡山市	無職	軽症	調査中
5532例目	70代	男性	生駒市	会社員 (大阪府内)	軽症	調査中
5533例目	30代	男性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5534例目	70代	男性	天理市	会社員	軽症	調査中
5535例目	20代	女性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5536例目	20代	男性	天理市	団体職員 (県内)	無症状	調査中
5537例目	40代	男性	生駒市	調査中	軽症	調査中
5538例目	50代	女性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5539例目	30代	女性	大和郡山市	調査中	軽症	調査中
5540例目	60代	男性	生駒市	調査中	無症状	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
5541例目	40代	女性	生駒市	医療関係者	軽症	調査中
5542例目	10代	女性	生駒市	児童	無症状	調査中
5543例目	10代	男性	生駒市	生徒 (県内)	無症状	調査中
5544例目	10代	男性	生駒市	学生	軽症	調査中
5545例目	40代	女性	大和郡山市	会社員 (大阪府内)	軽症	調査中
5546例目	20代	男性	天理市	団体職員 (県内)	軽症	調査中
5547例目	30代	女性	天理市	無職	無症状	調査中
5548例目	10歳未満	男性	天理市	児童	無症状	調査中
5549例目	10代	男性	大和郡山市	生徒 (県内)	無症状	調査中
5550例目	30代	男性	大和郡山市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中

4) 感染者数除外例の概要

感染者数除外例	居住地	年代	性別
80例目	大阪府	20代	男性
81例目	大阪府	10代	男性
82例目	大阪府	10代	男性

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
- 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。

身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
- 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。
- 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象
 - ★ 症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)
 - ・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)
 - ・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方
 - ・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないように、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

【県民のみなさまへ】

本県では3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

感染経路の類型を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、最近の感染動向の分析を進めたところ、県外由来の1次感染のうち4分の3が大阪由来であり、県内での2次以降の感染は家庭内が多いということが分かっています。

また、クラスターの発生や変異株の流行に今まで以上の用心が必要です。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

あらゆる場面での注意

- ・ 奈良県内でも、**感染の流行状況が深刻になっています。**
- ・ **ふだん同居していない人と、マスクなしでの対面は、徹底して避けましょう**

「STOP！感染拡大」緊急メッセージ

大阪由来の一次感染の対策

- ① 大阪市内での飲食・カラオケは控えましょう
- ② 通勤や通学などで大阪市へ行く場合も、寄り道しないで、まっすぐ帰りましょう
- ③ 余暇は県内で。屋外や、感染防止対策がとられている場所が安全です

家庭内感染の対策

- ④ 家族に風邪症状の人がでたり、勤務先などで陽性者がでたら、できるだけ、家族と生活を分離しましょう
 - ・ 食事や寝るときも、家族と別々で
 - ・ タオルや食器を、家族と共用しない
 - ・ お風呂は、感染しているリスクの高い人が最後に入る

クラスター対策

- ⑤ 医療・福祉施設や職場などで感染者が発生したら、速やかに関係者全員のPCR検査を実施し、陽性者を隔離しましょう
- ⑥ 感染症専門医等による現地指導を受け、施設内のゾーニングや消毒などを徹底しましょう

変異株への対応

- ⑦ 近畿圏内で流行している変異株は英国株です。感染力が強いいため、今まで以上に用心しましょう

感染予防のための「3つの徹底」

- ① 手洗い、手指消毒の徹底
- ② 人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③ 症状がある場合の外出自粛の徹底